

# 平成23年度予算の概算要求 組替え基準の骨子

- 従来の「シーリング」とは根本的に異なる仕組みとする。「中期財政フレーム」において既に「歳出の大枠(約71兆円)」が定められているため、その範囲内で組替えを行うこととし、そのための組替え基準を設定する。
  - 概算要求のための組替え基準については、
    - ・ 新成長戦略、マニフェスト施策等に重点化できる、
    - ・ 国務大臣として、かつ所管大臣として優先順位を考える仕組みとすること
  - 従来のような細かい経費区分にとらわれず、ムダを徹底的に見直し、聖域なく大胆な予算の組替えが可能な仕組みとすること
  - 予算の組替えにおいては、
    - ・ 各閣僚が自主的に予算の組替えを行った上で、
    - ・ 総理のリーダーシップにより各府省をまたがる大胆な組替えを可能とする仕組みとすること